

お子さんが、
蚊に刺されないうちから
注意しましょう。

夕方から夜にかけて、蚊の活動が活発になります。



夏です。蚊の多い季節がやってきました。

日本脳炎ウイルスはブタの体内で増殖し、蚊(コガタアカイエカ)を媒介して人に感染します。

例年、日本脳炎ウイルスを保有するブタが西日本を中心に確認されていますので、
**特に西日本地域(中国、四国、九州等)で
ブタの多い場所や(コガタアカイエカが
発生する)水田、沼地の周辺の屋外では、
蚊に刺されないように気をつけましょう。**

日本脳炎ウイルスは、人から人へは感染しません。



防蚊対策

コガタアカイエカは水田・沼地で発生し、活動範囲(飛行距離)は、8km程度移動したという報告もありますが、概ね2km前後とされています。また、コガタアカイエカの活動は日没後になります。

- 蚊に刺されないように工夫しましょう。(長袖・長ズボンを着用したり、防虫スプレーや防虫薬をこまめに使用するなどの対策をおすすめします。)
- 日本脳炎ワクチンの接種については、お住まいの市区町村にご相談ください。

日本脳炎に関する詳細な情報は厚生労働省のHPをご覧ください。[日本脳炎Q&A](#)で検索できます。
また、日本脳炎ワクチンの接種については、お住まいの市区町村にご相談ください。